



鯉に夢を託し選別始まる

人口の動き (5. 6. 30現在) ■人口 2,792人 (-3) 男 1,402・女 1,390 ■世帯数 777 (±0) ■5月中のうごき □出生 2 □死亡 4 □転入 3 □転出 4

お知らせ

診療所の休診

山古志村診療所・歯科診療所は「八月十六日と十七日」の二日間休診させていただきます。

消防職員募集

小千谷地域広域事業組合

小千谷地域広域事務組合では、平成六年四月一日採用の消防職員を次により募集します。

- 一、応募資格
①小千谷市、川口町、山古志村に住所を有する者(有する)こととなる者を含む)
- ②性別 男子
- ③年齢 高校卒・短大卒二十三歳未満(昭和四十六年四月二

日以後に生まれた者
大学卒二十六歳未満(昭和四十二年四月二日以後に生まれた者)
④学歴 高校卒以上(卒業見込の者)
⑤資格 普通自動車運転免許を有すること(新卒者については、採用後六ヶ月以内に取得すること)
⑥身体の基準
百六十センチメートル以上。体重五十キログラム以上。視力、両眼とも裸視で〇・五以上。

- 二、採用予定人員 二名
- 三、試験の方法、日時及び会場
●第一次試験 九月十九日(日) 会場 小千谷市役所
- 第二次試験 第一次試験の合格通知を行う際通知する。
- 四、受付期間 平成五年八月十二日から九月七日まで
- 五、受験手続き及び申込方法
受付期間中に山古志村役場総務課に申し込んで下さい。(小千谷市役所直接でも可) 受験申込用紙は、総務課に用意してあります。

※不明な点は、総務課庶務課にお問い合わせください。

税のプログラム



数学通

京、埃、冨、穰、溝、潤、正、載、極、さて、これが何を意味し、何と読むか、すぐ分かる人は、かなりの数学通です。これは「数」の単位です。

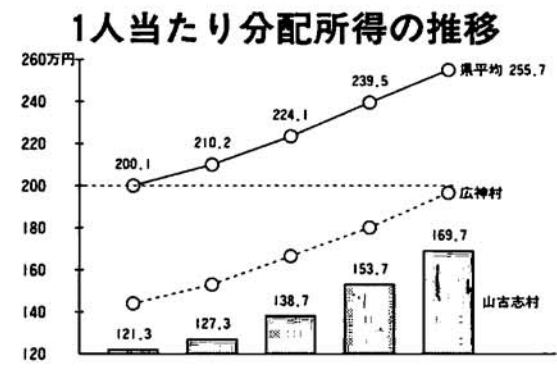
京は兆の上の単位で、「平成元年度年次経済報告(経済企画庁)」の中で、「金融資産取引高は昭和六十三年一年間で、合計一京円を超える資産取引規模となっている」と使われたことがあります。では、極の上はあるでしょうか。恒河沙、阿僧祇、那由他、不可思議と続き、最大の単位は無量多数となります。これらは古代中国で考えられた単位で、その時代からこのような一定のルールが作成されていたことには頭が下がります。税もその時代だけでなく、次世代のために働いているといえましょう。

統計データから見る山古志

新潟県が行っていた平成二年度市町村所得統計が公表されましたのでそのうち、山古志村に関する部分をお知らせします。

この市町村所得統計は、市町村の経済活動によって産み出された所得を、生産、分配の二面から総合的、体系的に把握して、市町村経済の実態やその動向をとらえた経済指標です。

平成二年度の県民所得統計による村内純生産額は総額で三億一千万円となり、前年度より七千万円(二・二%)減少しました。これを産業別にみると、第一次産業が三億四、第三次産業十二億六千万円、第三次産業十六億四千万円です。



(実際にはこの合計額から帰属利子九千万円が控除される)
また、経済活動別では政府サービス生産者の九億四、(九・二%)、次いで建設業の八億二千万円(二六・二%)、製造業の四億四千万円(四四・三%)、農業の二億七千万円(九・八%)の順となっています。

市町村民分配所得の総額を人口で除して求めた一人当たり村民所得は、前年度より十六万円増の一六九万円ですが、県平均二五五万円に対する割合は六六・四%と四・五ポイント低下しました。ちなみに県内のトップは湯沢町で三三三万円、一三〇・一%です。これはリゾートマンション等の建設が活発に行われた結果です。

行政懇談会

簡易水道や総合体育館に 活発な発言が...

七月十九日から二十三日にかけて行政懇談会が地区ごとに開かれました。

この懇談会は村民との対話を図り、その声を市政に反映させる目的で行われたものです。周知の方法に問題があったのか、いずれの会場も少人数でしたが、行政に対し、意見や要望など約二時間にわたり活発な発言が寄せられました。回答は酒井村長が主に行いました。一部担当課長の回答もありました。参加者の中には、「このような懇談会は、ひとつの気持ちになって話し合うことができるので、今後も継続してもらいたい」と要望していました。

また、種芋原、三ヶ会場での内容は次のとおりです。
発言、回答は要約させていただきます。

〈種芋原会場〉

Q 総合体育館を種芋原運動広場周辺にお願いしたい。スポーツ広場と屋内体育館が隣接することにより、団体等のスポーツの合宿や

イベントを誘致でき、ふれあい会場の利用度がさらに高まる。

A 総合体育館の建設については、公平な立場で全体的見地から進めて行きたいと考えています。六月の定例会で議会に位置の選定を諮った。これを受けて、全議員による特別委員会が設置された。候補地としては種芋原農村運動広場・役場・山古志中学校周辺など三ヶ所があげられている。

Q 中学校跡地の利用について。

この跡地に記念碑もあるので記念樹などを植え、三公園的なものを作ってもらいたい。

A 今のところ具体的な計画はもっていない。小学校、高校の間でもあり将来的には公共の施設が必要となるかもしれないが...

Q ふれあい会館、高齢者生産活動施設が出来るが、これらの運営はどうするか。

A 九月いっぱいまで完成させたい。竣工式は十月十三日を予定している。村直営で進めるが、将来的には一部委託も行うことも考えている。管理者は村職員を配置するほか、地元から二、三人採用して営業を開始したい。

また、営業期間は一月五日から十二月二十七日とし、週一回は休

みにする予定です。

Q 愛宕庵の三善務にカーブミラーを設置してほしい。

A 今年種芋原地区に二基配置する予定です。安全協会の方と話し合ってください。また、県の道路敷に設置する場合は、建設課と協議していただきたい。

Q 運動広場に便所が無く困っている。管理棟の便所を改善して利用できないか。

A 外から入ることが出来るかどうか検討してみたい。

Q 今年集落内の道路改良は中央だけか。

A 中山間地事業で実施するのは中央線のほか下村大谷地二号線を近く発注する予定です。このほか国の予算配分があれば起工することになります。

Q 道路の中に一部管の溝があり、尿の汲み取り車が入れない所もある。改良してほしい。

A 村道なのか私道なのか確かめる必要がある。

Q ふれあい会館を村営でやるつもりが、その種のプロを採用し、調理師なども雇用し、営業は専門的にやってもらいたい。

A これは大変重要な問題と認識しているが、行政同志が行う事は簡単な事ではない。なお、村内のある企業が中国に進出したいと聞いているが、これらを足がかりに友好関係ができればいい。村としても側面から支援したいと思っている。

A 場合によって種芋原温泉センター等と競合する面もありますので話し合いながら、真剣になって取り組みたい。

Q 簡易水道のことですが、ダムが位置が下流になった場合、種芋原地区を別にするとどうなるかとあるのか。

A この簡易水道事業は村全体の計画であり、そのように別に造る計画は考えていない。池谷地内の砂防えん堤付近も調査している。この辺にダムが造られている事になるかも知れない。

〈三ヶ会場〉

Q 今村民が心配しているのは嫁の問題ではないか。この嫁対策の方針はどのように進めるか。

例えば、村と中国の行政同志でまとめれば、トラブルも少ないのでは。集団でまとめれば仲間もできる。これらにある程度まとめた予算を計上し取り組んでもらいたい。

A これは大変重要な問題と認識しているが、行政同志が行う事は簡単な事ではない。なお、村内のある企業が中国に進出したいと聞いているが、これらを足がかりに友好関係ができればいい。村としても側面から支援したいと思っている。



写真はい三ヶ会場

Q 大久保く梶金間の無雪化をお願いしたい。もう一つ大久保池谷間の村道改良を進めてもらいたい。

A 冬、安心して除雪が出来るようにするには、ナタレ等の危険な所の整備をしないと現状では無理か...

通学路も大切だが、他にも急ぎ改良する所があるのでそれらを優先したい。

なお、昨年から危険な所を保安林に指定するよう林業事務所と話しをすすめている。指定後に防雪柵を要望したい。

Q 集落内道路(池谷)の無雪化を進めてもらいたい。これらの道路改良は年次計画を立てて出来ないか。

A 池谷は集落内に高低差がありすぎ、改良するのが難しいが、県道の上の方は近く工事を発注する。さらに下の方ですが、総合計画に入っているので今後整備したい。

Q 通学路(橋本)の完成で喜んでいますが、雨等で三ヶ所くずれている。また、集会所の建て替えの話があり、助成はどの程度か。

A 通学路については建設課長に見させ、早急に対応したい。集落センター、県単事業で、定額の五〇%補助、村も五%補助する。その他融資制度もある。

Q 地すべり防止工事と井筒を掘らせてくれと要望があつたが、そのままになっている。また、腰井戸さん宅の斜面の下がえへられている。現地を見たい。

A 最初の計画は部分的な計画でしたので、林業事務所をお願いして全体計画を作成してもらっている。施工はその後になります。

Q 宅地の一部がくずれ、危険な状態になっているが、なんとか出来ないものか。

A 個人で対応する場合と、公共的な場合とあるが担当課に現地を見させ検討したい。

Q 簡易水道事業はこうなっているのか。

A 当初予定地の上流と下流も調

査している。本年度中に位置が決定されるよう強く要請している。

Q ①大久保の村道の道路すが、冬場屋根の雪をおろすか入力の道ふみとなる。②小学校の統合問題です。来年は八人入学しますが、平成十一年には十人入と推測されます。統合の進め方は...

③橋本の果道ですが、全体的な改良は今のところ出来ないと思えますが、部分改良を果にお願いしていきたい。

Q 観光について。闘牛を今までに八頭飼つたが、その費用は三千万円位かかつた。小千谷市の方と話し合つたら、新潟県の観光でもあり、国や県の援助が必要なのでは...。村長はどのように見進めているか。

闘牛は個人所有のもので、経済的採算は度外視で愛好有志の飼育に頼っている現状です。興業収入の増大を図り、飼育者に還元しなければと考えています。隠岐之島では観光ルートに入れ、毎日やっている。これらを参考に広域観光ルートを作りながら、JRやバスツアーを計画して行きたい。

Q 総合体育館建設の位置について。平成七年に完成とのことですが、村の中心に造るのが最も望ましいと思うがどうか。

A 全村的な見地に立つて諸条件が整った場所に建設したいと思っております。なお、虫亀、竹沢、東竹沢会場の内容は次号でお知らせします。

第25回山古村総合 レクリエーション大会

・期日 8月29日(日)
午前9時から

・会場 山古志中学校グラウンド
(雨天の場合、体育館)

※村民総参加のレクリエーション大会です。家族そろってご参加ください。



新しい農家の代表 農業委員決まる

会長に樺沢忠春さん

任期満了による農業委員会委員選挙は七月六日に告示されましたが、立候補者は定数の十名で、全員の無投票当選が決まりました。また、農協推薦の委員一名、議会推薦の委員二名も選任されました。

農業委員は、変動の激しい農業情勢のなかで今後三年間、農家の代表として農地流動化の推進や作況調査などの農制活動、農地転用や所有権移転等の農地法事務の適正な処理などに、その活躍が期待されています。

なお、七月二十六日に改選後初の農業委員会が開かれ、新会長に樺沢忠春さん、会長代理には松崎均さんが選ばれました。

〔届出順、敬称略〕
氏名、年齢、集落



選任による委員

農協推薦

議会推薦



県消防大会出場 メンバー決まる

八月八日に田上町で開かれる、県消防大会の小型ポンプ操法競技に村消防団第二分団が出場することはお知らせしましたが、第二分団ではあいて二チーム（二チーム四人）を選出し、おたがいに競い合せ、より高度な操法技術の取得を図っていました。

五月の結団式以来、毎週三日間の訓練を積み重ねています。第二分団もチームの訓練を支援するため、二班に分かれて交替で指導・応援体制を取っているほか、本格的な操法技術の指導は、小千谷消防署山古志出張所のみなさんにたよるところが多く、職員の皆さん



左から五十嵐(敏)・長島・五十嵐(孝)・酒井さん

虫亀小学校 創立120周年を祝う

七月三日虫亀小学校で学校創立一二〇周年記念の式典が行われ、学区民や児童など一〇〇人余りが参加して、盛大に開かれました。

明治七年に山古志組合小学校の本校として創立され、虫亀校と称され、所属分校は同校をはじめ種芋原、小栗山、南荷頃、木沢、桂沢、濁沢、蓬平の八校であった。校舎も創立以来六回にわたり新築され、現在に至っています。また、この間の卒業生は二、〇〇〇人を超えています。

式典には、二十八代校長（昭和



三十九・四十年就任の星野初太郎さんをはじめ、歴代の校長先生や先生方もお祝いにかけていました。その後の祝賀会で、在職時のお教子と言葉を交し、再会をなつかしんでいました。

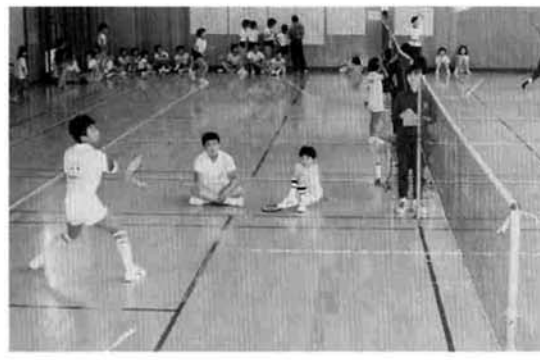
スマッシュの応酬

バドミントン大会

去る七月十一日山古志村近郷スポーツ少年団バドミントン交流大会が、虫亀小学校体育館を会場に開かれました。

この大会には、虫亀、種芋原、太田、大島、塚山小学校の高学年一〇一名の児童が参加。団体戦・ダブルス・シングルスに、日ごろの練習成果を発揮し、スマッシュの応酬が繰り広げられるなど、好試合の連続となりました。

- ▽団体戦 (男子)
 - 優勝 大島Aチーム
 - 二位 種芋原Aチーム
- ▽団体戦 (女子)
 - 優勝 太田チーム
 - 二位 虫亀Aチーム
- ▽男子ダブルス
 - 優勝 丸山圭介 (大島)
 - 片桐 彰
 - 鳥島 巧
 - 米山正史 (塚山)
 - 二位



優勝杯は

三川・松田ペア

七月六日第三回村民テニス大会が種芋原運動広場テニスコートで行われました。

平日とあって、夕食もそこそこ



賞品を手にハイポーズ

に駆け付けた人も、参加者は男女合わせ十四人、ミックスダブルス戦で試合が行われました。

いずれも即席のペアとあって、連携プレーはいま一つでしたが、和やかな雰囲気での試合が進められ、コート狭しと軽快なフットワークでボールを相手コートに打ち込み、照明に照らされた額に汗がにじんでいました。

決勝戦は三川雅人・松田淳組と小幡正夫・斉藤隆組の対戦。若さでまさる三川・松田ペアが終始ボールを拾いまくる六対五で小幡・斉藤ペアを下して優勝杯を手に入れました。

衆議院議員選挙 開票結果

七月十八日に投票が行われた衆

成人式のご案内

- ・期 日 8月14日(金) 午前9時から
- ・会 場 村民会館(式典)
- ・該当者昭和47年4月2日から48年4月1日までに生まれた人

議院議員総選挙の山古志村での開票結果をお知らせします。

当日の有権者数は男一、一四七八、女一、二二〇人の計二、三六八人。うち投票者数は二、〇二五人で投票率は八九・三三%でした。各候補者への投票内訳は次のとおりです。

(届出順敬称略)

- めぐろ吉之助 一一九票
- 桜井新 三〇六票(当選)
- 丸山久明 九票
- 渡辺秀央 一八七票
- 田中まさこ 二〇一票(当選)
- 広井忠男 六五票
- 村山達雄 二〇八票(当選)
- 坂上とおお 四八票(当選)
- ほしの行男 八七五票(当選)

生涯学習情報コーナー No.18
私の生涯学習・生涯スポーツ

「緑と風と…」

坂牧 久伸
(種芋原)

大仰にゴルフを語るわけではないのですが、私は、毎回「今日こそは…」と思いながら出かけ、「もうちょっと練習をしておけばよかった」と後悔の念ひとしおで帰ってきます。

ゴルフは結果です。広々としたフェアウエーが、そこに立った私のために用意されているのですから、できるかぎりよい結果を出しなくてはなりません。

一打一打の結果が私の技術であり、運であり、気持であり、そのときの自分のすべてなのです。後悔、失望、喜び、自信等々、これらのものが一打ごとに、大手

を振ったり、うなだれたり、赤面したり、あきらめたりして私の内を通り過ぎていきます。

しかし、第一ホールのティグラウンドに立ち、コースを見渡した後ボールをセットし、後方からフェアウエーを飛んでいく自分のボールをイメージしたとき、緑いっばいに広がるフェアウエーが私の内側にゆっくりと広がっていきます。やがて、私はその世界のとりことなり、他のすべてを忘れてしまいます。

ともあれ、あんなものと思つて始めたゴルフ、これがけっこう楽しいのです。緑と風と白いボールがとてもしつかりよい時間を与えてくれるのです。

さあ、今日もフラインシヨットを一つでも多く打ちたいものです。

○募集します。

あなたの趣味、仲間作り、生きがいなどを紹介する原稿を募集します。皆さんの応募をお待ちしています。

・原稿は六百字程度にまとめて下さい。

・書くのが苦手な方はインタビューをさせていただきます。

・作品だけでも結構です。(写真を掲載します。)

・問い合わせ先：教育委員会
☎五九一三三三三

普及所からー 農改コーナー

農産物品評会への ハクサイの工夫

(1)品種選定

ハクサイの早晩生は生育の違いによって決められ「〇日白菜」という表示では、収穫までおよそ〇〇日かかることを示しています。極早生系55日前後、早生系60日前後、中早生系65〜70日、中生系70〜80日、中晩生系80〜90日が目安となっています。

秋冬期の気象条件から当地域の最適品種は早生〜中生系と考えられます。極早生系は比較的ウィルス病や軟腐病に強く、耐暑性の高い早まき用品種です。小玉で葉色は淡く、軟らかく、キャベツの葉肉に近い感じのハクサイです。サラダ的料理にも合い、調理に幅広く使えますが、トウ立ちが早く、畑に長く置いておけず、耐寒性に劣り七月下旬〜八月上旬の早い播種期に使用すると良いでしょう。

※極早生系(捲翠、捲竜、このみ青和一号、青和二号、シロツユ、夏蒔50日、青海、夏宝)

※早生系(耐病60日、白菜、CRかなめ)

※中早生系(無双、大福)

差別やもめごと

お気軽に 人権相談所へ

不当な差別・名誉信用の失墜・金銭の貸借・土地建物などの不動産の問題・損害賠償その他、みなさんが毎日の生活を営んでいくうえで、もめごとや困ったことがあるかと思ひます。

相談は無料で、秘密は守られますのでどうぞお気軽においでください。

日時・場所
八月十一日(水)
午前十時〜十二時
種芋原農産物処理加工場
午後一時〜三時
村民会館

山古志村には、村長が推薦して法務大臣から委嘱を受けた、次の二人の方が「人権擁護委員」として活動しております。

◎星野 博さん(竹沢)
■五九二二〇五
◎長島忠毅さん(虫亀)
☎五九一三三八六

スター

わが家の

利奈ちゃん

平成3年6月19日生まれ 小川英夫・志保子さん
— 種芋原 —

毎日、お兄ちゃんのお供に、保育園へ行くのが私の日課です。でも、気がむかない時には、家でお留守番をしています。砂遊びが大好きで、洋服が何枚あってもたりません。夏バテしないようにいっぱいご飯食べてガンバルわよ。



献血功労者の 表彰

移動採血車「ゆうあい号」が来村するたび、常に数多くの皆さんから献血にご協力をいただいております。このことについては改めてみなさまにお礼を申し上げます。

このたび、つぎの五人が献血功労者として、日本赤十字社より「日本赤十字社有功章」が送られました。(敬称略)

- ◎金色有功章受賞
▲献血五〇回以上
関 幸雄 (油夫)
草間頼雄 (種芋原)
佐藤丈平 (虫亀)

- ◎銀色有功章受賞
▲献血三〇回以上
畔上多作 (橋本)
関 洋一 (桂谷)

ただ今事後指導会真盛り

今月の担当は
小川保健婦です。

今年の村の総合健診を終え早二か月になります。もう皆さんの手元に結果が届いていると思います。保健婦は住民に健診の機会を設け、その結果をもとに少しでも病気の予防に役立てばよいと指導会や各種教室を行っています。そこで各自が今までの生き方をふりかえり、この先のことを考えた上で当面一年をどう過ごすか、何か

一つでも目標をつかんでもらえる場になりたいと思つています。さて今年の結果はいかがでしたか。「全く異常認めず」の人はわずかに七八人、受診者の約一割です。

残りの九割は何かしら「異常」があったわけですね。高血圧症、高脂血症、高血糖、貧血等さまざまです。各々が元気に生活しているでしょうし、健康だと感じていると思います。ただ、自覚症状はないし、医者も大したことないと言っただけで安心している人は要注意です。

今は確かにそれでもいいかもしれませんが、体力、気力、抵抗力もあつて人並以上に健康だと思つているかもしれません。でも十年後を考えてみると、今の生活を続けていて自分が望む健康な状態が得られる自信がありますか。それとも何か不安な部分がありますか。どうしたらその不安を解消することができそうですか。

どう生きていくかは、あくまでも本人の問題です。その方法が一つでも問題になって実行したことが、結果として表れてきた人が何人かいます。減量できた、貧血が治った、血糖値が正常になった、そんな人が一人、二人増えてくると私達もうれしくて、励みになりますし応援したくなります。血糖検査の指導会を含めると八月いっぱいまで事後指導会は続きますが暑さに負けず頑張ってください。